masuda funai

パトリック ケリー

アソシエイト, シカゴ



pkelly@masudafunai.com
312.245.7500

シカゴ
203 N. LaSalle Street
Suite 1700
Chicago, IL 60601

ケリー弁護士は、商事訴訟弁護士であり、契約違反、詐欺、営業秘密、商標、競業避止義務を含む制限規定、受託者義務、製造物責任、保証、不動産、M&Aにおけるポスト・クロージング、証券に関する訴訟案件その他複雑な商事訴訟案件など、多岐にわたる訴訟案件において、州裁判所・連邦裁判所を問わず、米国内外の企業を代理している。ケリー弁護士は、実務感覚に優れた問題解決能力、主張を分かりやすく書面化する能力、および複数の当事者、管轄区域、ビジネス上の問題が絡む複雑な紛争案件を管理する能力が求められる事案を特に得意としている。

ケリー弁護士は商事訴訟に携わる中で、連邦裁判所・州裁判所における訴訟、仲裁および訴訟に至る前の紛争において、原告および被告双方を代理した経験を有する。RICO（組織犯罪取締法）、知的財産権、不法妨害、詐欺、契約、約束的禁反言、不当利得および雇用関連の請求を伴う案件においてクライアントを代理し、終局的な棄却判決を獲得してきた。 また、ケリー弁護士は、裁判官審理、主尋問・反対尋問、冒頭陳述・最終弁論、申立手続き、争いのある差止命令手続きなど、裁判および審問においても豊富な経験を有する。

当事務所入所前に、シカゴに所在する訴訟専門法律事務所においてアソシエイト弁護士として勤務し、州裁判所・連邦裁判所における多数の訴訟案件を担当した。事務所外での活動としてイリノイ大学シカゴ校ロースクールで法廷弁論の指導を行っている。

Experience

- 国際的にビジネスを展開するメーカーを代理し、オハイオ州裁判所における非陪審裁判（bench trial）において全面

Education

デュケイン大学ロー・スクール卒業, J.D., cum laude, 2020; CALI "Best in Class" Awards: Contract Law and UCC Sales; Trial Advocacy Award for Best Advocate

ペンシルベニア州立大学スミール・カレッジ・オブ・ビジネス卒業, B.S. Finance, cum laude, 2016

Admissions

イリノイ州弁護士資格

連邦地方裁判所イリノイ州北部地区活動資格

連邦地方裁判所カリフォルニア州中部地区活動資格

連邦地方裁判所ウィスコンシン州東部地区活動資格

連邦地方裁判所ミシガン州西部地区活動資格

連邦地方裁判所オハイオ州北部地区活動資格

Practice Areas

訴訟

商事／競争／取引

的な勝訴判決を獲得した。当該審理において、冒頭陳述、指示評決の申立て（motion for directed verdict）を行い、尋問手続きを実施した結果、詐欺、不当利得、約束的禁反言（promissory estoppel）、契約違反を含む、原告が主張したすべての訴因を退けた。

- イリノイ州商業委員会（ICC）における電力設備のルート選定（依頼者の5,000平方フィートある工場施設敷地内を通過する送電線新設計画）に関する係争手続きにおいて、自動車部品メーカーを代理し、依頼者に極めて有利な解決を実現した。当該係争手続きへの参加申立てから和解の成立に至るまで案件全体を担当し、証拠審問(evidentiary hearing)においては主任代理人を務めた。最終的に、電力会社に対して依頼人の敷地内を通過する送電線の新設計画を撤回させ、代替案としてイリノイ州道251号線沿いの既存の送電線を交換することを内容とする和解を成立させた。
- フランス、ロシア、ルクセンブルク、ロンドン、モナコその他の国に所在する複数の被告が関与する民事RICO訴訟において、原告から1億７．０００万ドルを超える損害賠償請求を受けたルクセンブルクを拠点とする被告を代理した。 カリフォルニア州中部地区連邦地方裁判所において、クライアントに対する請求の最初の棄却判決を獲得した。その後、同訴訟は、第9巡回区連邦控訴裁判所において控訴され、最終的には連邦最高裁判所へ上訴された。同訴訟は、最終的に連邦地方裁判所へ差し戻され、クライアントに対する原告のいくつかの請求を速やかに棄却させた。その後、すべての当事者と友好的な和解を成立させるとともに、クライアントへの訴えを終局的に解決した。
- Achieved a substantial monetary recovery and full enforcement of non-competition and non-solicitation provisions for an Austrian/German-based global manufacturer, protecting proprietary trade secrets and customer projects through expedited discovery and a strategic settlement during preliminary junction proceedings.
- Secured a seven-figure settlement for a Europe-based client’s North American subsidiary in an arbitration against an OEM, overcoming the OEM’s full denial of liability and nominal settlement offer and leveraging targeted discovery and depositions to strengthen breach-of-contract and Michigan silent fraud claims.
- Achieved dismissal of all claims on a motion for judgment on the pleadings in a Northern District of Illinois action involving mass-defendant intellectual property litigation and tortious-interference claims against Japan-based online merchants.
- Obtained a favorable resolution for a leading facility

Languages

英語

maintenance and material-handling company in an Ohio breach-of-contract dispute; after the court adopted our contract interpretation on a dispositive motion, the matter settled on terms including a substantial monetary recovery for our client and full resolution of all claims.

- Recovered an aircraft and more than six figures in repair funds for a charter airline after a sham aviation-repair company involved in an international fraud scheme took possession of the plane and accepted payment for work never performed; filed suit, traced the individual through subpoenaed financial records, and obtained return of both the aircraft and the misappropriated funds.
- Successfully investigated a nearly $700,000 embezzlement scheme for a global beauty and cosmetics company, tracing fictitious vendor invoices to an internal culprit; coordinated with the District Attorney's Office on an investigation that culminated in a grand jury indictment, arrest, and arraignment, with the matter proceeding toward trial.
- 米国によるメキシコに対するメキシコ産鉄鋼の輸入制限が適用されるとの主張、部品供給の履行遅滞および数量不足ならびに多額の緊急輸送費用の3点が主な争点となった部品供給紛争において、ティア1の自動車部品サプライヤーのために有利な解決を獲得した。ディスカバリー手続き、略式判決に関する書面提出および公判準備を通じて、クライアントにとって有利な立場を築き、最終的な和解においてクライアントの契約に基づく相殺に関する主張の大部分を維持できる結果を達成した。
- ペンシルベニア州中部地区連邦地方裁判所における宗教上の配慮に関する主張が争われた雇用差別訴訟において、州法および連邦法に基づく合理的配慮義務違反に関するすべての請求について訴答段階での却下を獲得し、訴訟の初期段階で原告の請求の半数を排除した。
- バイオテクノロジー企業を代理し、欠陥のある商用機器および納品不履行をめぐる、数百万ドル規模の保証、契約、および詐欺に関する訴訟において、重要な勝訴を勝ち取った。関連する破産事件において、悪意に基づくチャプター11の申立ての却下を成功裏に導き、その後、本件訴訟において「分身（alter ego）」である被告を追加する旨の異議のある申立てについて、裁判所からの許可を得た。

Distinctions

- CALI Excellence for the Future Awards受賞（契約）
- CALI Excellence for the Future Awards受賞（売買）